

ぱるタイム



生活協同組合おおさかパルコープ ■ 組合員総数：373,723人 ■ 出資金：159億5,417万円（3月20日現在）

第 **100** 号

2014.5.26

<http://www.palcoop.or.jp/>

人との出会い、つながりを大切に！

～2014年度 岩手ボランティアバス活動スタート～

第1回
(4月25日～28日)
32名参加



漁師の菅野さん
親子に作業を教えて
もらいました



牡蠣の種が付いた帆立の殻をロープに挟み込み、ゴムで取れないようにしていく作業を行ないました



2014年度のスタートである第1回ボランティアバスは、3生協の組合員さん28名（ほか事務局4名）で、バス1台での出発となりました。牡蠣の種付け作業や、陸前高田・上長部の郷で緑肥を蒔く農作業を行いました。2日目の高田一中仮設団地で行われた「花見会」では、たこ焼きを焼いて関西の味を食べてもらったり、訪れた春を一緒に楽しみました。

岩手から 関西のみなさんへメッセージ

菅野さん親子にうかがいました

こないだも大阪からわかれのときに来てくれたね。
今年の牡蠣は種付けが悪くて、手間がかかるよ。種付けをするホタテの殻に、牡蠣以外のものが付いてるから取り除かないといけないし、選別だけでも大変。漁港が再開するって聞いて、息子はサラリーマンやめて戻ってきたけど、漁ができるようになるのは遅れるそうだよ。
いつも来てくれてありがとうね。親子でがんばっていくから、また来てね。



岩手県の街をもともと知らない私は、津波が来る前を知らない。現地の人の話を聞き、津波が来る前の街を写真を見て、今ある現状と比べてからやっと、自然災害の恐ろしさ、現実、どうしていいかわからないもどかしい気持ちがこみ上げてきた。実際に訪れてみないと、テレビや新聞では知ることのできないことがたくさんありました。漁協では初体験、共に笑って話しでき、冗談も言い合える仲になれたことが一番嬉しい。人との出会い、つながりを大切に！
(東住吉区・岩城さん)

←「2014年度第4・5・6回岩手ボランティアバス」の申し込みは2ページをご覧ください。

おおさかパルコープ・よどがわ市民生協被災地支援企画

あの震災から3年—私たちは「忘れない」

東日本大震災・被災地の現状報告会

- 日時：7月27日(日) 10時30分～12時30分 開場10時
- 会場：大阪市中央公会堂(中之島) 大集会室 全席自由席

詳しい申し込み方法などは2ページをご覧ください

参加費
無料

特別報告

岩手県 陸前高田市長
戸羽 太さん
「被災地のあの日、そして今」

